

2014名寄市応援大使情報

2月から3月にかけて2014名寄市応援大使である北海道日本ハムファイターズの稲葉篤紀選手・村田和哉選手とさまざまな交流を行いました。本市では今後も応援大使との交流を行っていきますので楽しみにしてください。

また、3月28日(金)から公式戦が開幕しました。両選手の活躍を応援していきましょう！

1 2月18日(火) 特産品を寄贈しました

ファイターズのキャンプ地の沖縄県名護市営球場で、両選手に本市の特産品であるもち米を使用した大福とアスパラガスの目録を贈呈しました。(大福は3月5日に贈呈。アスパラガスは収穫期に送ります)

3 3月3日(月) 18市町村応援大使・代表者決起集会

ファイターズによる179市町村応援大使「18市町村代表者×18市町村応援大使決起集会」が札幌市内のホテルで行われ、本市から小野教育長が出席しました。会場では、応援大使の選手と18市町村の代表が一堂に会し、今年1年の積極的な関わり合いに意欲を高めました。

2 2月26日(水) 野球少年団とのスカイプ交流

キャンプ地の沖縄県名護市営球場と市立天文台きたすばるをスカイプ(インターネット電話サービス)で結び、両選手と風連野球スポーツ少年団19人が交流を行いました。子ども達はプロ選手の心構えや練習方法について積極的に質問し、アドバイスを受けたほか、名寄の魅力など直接話をする事ができ、思い出に残るひと時となりました。



東京なよろ会スキーツアーが行われました

東京なよろ会の活動の一つである「ピヤシリスキーツアー」が1月23日(木)から3月3日(月)まで行われ、道外から206人の参加者が名寄の冬を満喫しました。参加した皆さんはスキー以外にカーリングホールや天文台にも訪れ、本市の魅力をさらに知る機会となったほか、ピヤシリスキー場はもちろんのこと、街中に繰り出す参加者も多数おり、経済効果としても大きな応援となっています。

※東京なよろ会とは

首都圏での本市PRイベントなどの協力のほか、ふるさと納税など「ふるさと名寄」の応援活動を行っており、今年で設立30周年を迎えます。

※名寄市のふるさと会では会員を募集中です。次のまちにお住まいのご家族・お知り合いの方で紹介していただける方がいましたら、ご連絡ください。

【東京】東京なよろ会 【札幌】さっぽろ名寄会、札幌風連会 【旭川】旭川風連会

【問い合わせ】営業戦略課(名寄庁舎3階) ☎01654③2111(内線3346)



市ホームページ「フォトでお知らせ」、市公式facebookでもまちの話題をお知らせしています。ぜひご覧ください。

2/22 (土) 雪あかりコンサート2014



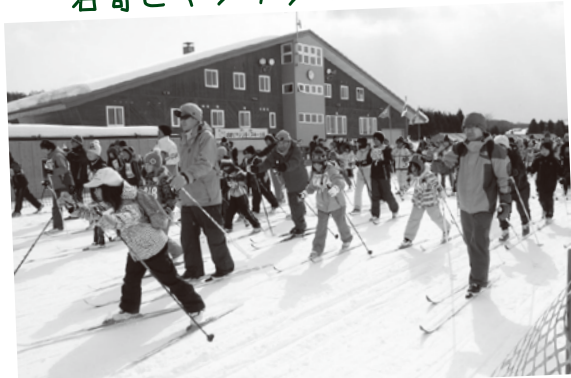
フォークソンググループ「ザ・グッピーズ」が出演し、スノーランタンの優しい灯りに包まれながら、懐かしの60～70年代フォークソングを中心に披露しました。

2/22 (土) ホワイトマスター授賞式



本市の利雪親雪に関わる活動をしている名寄東小コミュニティセンター運営委員会(池界一会長)と江島絵美さんにホワイトマスターの称号が贈られました。

3/2 (日) 名寄ピヤシリ歩くスキー大会



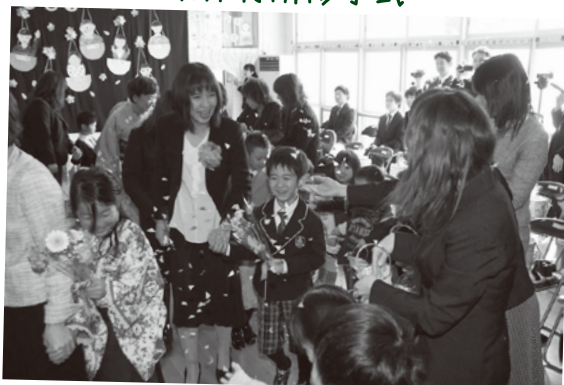
市内のほか旭川市や遠軽町などから420人がエントリー。選手たちはそれぞれのペースで「雪質日本一」を体で感じながら、笑顔で完走を目指しました。

2/23 (日) 市立大学短期大学部卒業公演



市民会館で行われ、学生達が本番に向け準備・練習を重ねてきた劇「プレーメンの音楽隊」と「せかいでいちばんつよい国」を披露しました。

3/12 (水) 東保育所修了式



19人の所児が所長さんから保育証書、見送る子ども達から花束が手渡され、楽しく過ごした保育所にお別れをしました。

3/9 (日) 九度山祭



スノーボード・スキーキャンプが行われたほか、雪合戦では熱戦が繰り広げられ、相手の陣地の旗を取ると観客から歓声が上がりました。